各地の自然災害で被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。神様の慰めと助けがありますよう、お祈りしております。

チャペルコンサート Vol.46
～ゴスペルの夕べ～

7/23(日) 16:00～

暑い夏を吹き飛ばす パワフルゴスペルを お届けします。

◉プログラム
・Hallelujah You're Worthy to Be Praised　・Still
・This Little Light of Mine　・I Need You to Survive
・Lord, We Come to Give You Praise　・Oh Happy Day　etc.

出演：ジョイフル・ゴスペル・クワイヤー
インストラクター：MOMO大久保和慧（ピアノ&指揮）
けんけん田中券吉（ベース）

今回歌う歌詞の一節をご紹介します。

This Little Light of Mine

1. This little light of mine　I'm gonna let it shine
Let it shine
私のこの小さな光を、輝かせよう、輝かせよう
2. Everywhere I go　I'm gonna let it shine
Let it shine
どこに行くときでも、輝かせよう、輝かせよう
3. Oh down the road　I'm gonna let it shine
Let it shine
ああ、これから先ずっと、輝かせよう、輝かせよう

Hallelujah You're Worthy to Be Praised

Hallelujah You're worthy to be praised
ハレルヤ、あなたは賛美を受けるにふさわしいお方
I lift my hands, I praise You Lord
I bow my head, I honor You Lord
私は両手を挙げて、あなたに賛美をささげる
私は頭を下げて、あなたに栄光を帰す
Hallelujah You're worthy
Hallelujah we praise Your name
Hallelujah so worthy.　Lord, we lift You up
ハレルヤ、あなたはふさわしいお方
ハレルヤ、私たちはあなたのお名前を賛美する
ハレルヤ、ふさわしいお方
主よ、私たちはあなたを褒め称える

教会のひとこま

6月第２日曜日は花の日でした。子どもたちと一緒に消防署を訪問して、感謝の気持ちを込めてお花を届けました。

INFORMATION

細川ガラシャ　愛しき殉教

関が原の戦いの直前、壮絶な死を遂げた「悲劇のキリシタン」細川忠興の正室として、そして主イエスに忠実な信徒として、揺るがない純愛の生き方は、西欧にも大きな感動を与えました。この度は、細川ガラシャの詠める短歌を通して、彼女の気高い心情と潔い散り方にせまります。

7/16(日)14:30～
講 師：内池　滋　氏
カトリック宝塚教会所属信徒
元ユスト高山右近列福運動推進委員会委員

INFORMATION

森繁昇サマーコンサート Vol.7

8/20(日)14:00～
今年は、セッションでお送りします。

ケアプラン
デイサービス
オリーブの実

お気軽にお問い合せ、ご相談ください。

「ケアプラン　オリーブの実」　☎:0797-73-6055
「デイサービス　オリーブの実」　☎:0797-73-6077

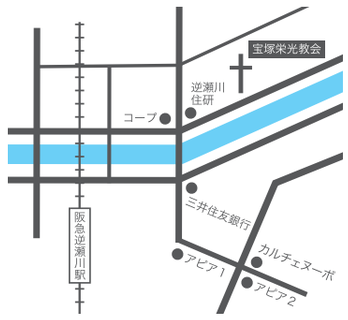
ケアプラン・デイサービスオリーブの実の
ホームページが新しくなりました!
http://hp.kaipoke.biz/gev/
教会ホームページのバナーからもアクセスできます。

宝塚栄光教会　牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9　**TEL:0797-73-6076**
E-mail : info@takara-eikou.com　http://www.takara-eikou.com

希望のダイヤル
毎週更新。24時間つながります。
0797-77-3746
ポッドキャストでも配信中！ホームページから利用できます。

礼拝　毎週日曜日
10:30～11:40



わたしたちは統一教会、ものみの塔（エホバの証人）、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。

2017
7月号 119
宝塚栄光教会

神様の招きに応えよう

聖書の中に、私たちに対する神様の招き　い罪人です。そんな私たちを、神様は憐れんの言葉があります。「ああ。渇いている者はみな、水を求めて出て来い。金のない者も。さあ、穀物を買って食べよ。さあ、金を払わないで、穀物を買い、代価を払わないで、ぶどう酒と乳を買え」（イザヤ書５５章１節）。ここで、「水」「ぶどう酒」「乳」と言われているのは、神様の豊かな祝福のことです。

神様の祝福とは何でしょうか。商売繁盛、無病息災、家内安全…という程度のものではありません。私たちの魂がきよくされ、周りの状況に左右されない平安が与えられるというものです。

私たち人間は、神様の手によって創造されました。ところが私たちは、神様に背いて罪を犯し、神様から離れました。そして、自分勝手な、わがままな道を歩むようになりました。これが聖書の言う罪です。この基準に照らされると、私たちは誰一人例外なく、神様の前に罪人です。どんなに世間の目に立派な人でも、神様から裁かれなければならなでくださり、救いの道を開いてくださいました。それがイエス・キリストの十字架です。

キリストは罪のない神の子でしたのに、むごい十字架にかかり、血を流して死なれました。私たちが罪を赦され、きよい心を持つためです。どうすればいいのでしょうか。罪を悔い改め、キリストの十字架が自分のためだったと信じればいいのです。こうして、私たちの罪は赦され、周囲の環境や状況によって動かされない平安が与えられます。

この祝福は、私たちすべての者に約束されています。「金を払わないで」、「代価を払わないで」とあります。誰にでもただで与えられるのです。ただし、「買え」と言われます。矛盾しているようですが、真理をついています。神様の祝福は、コストを払ってでも渇いて求める者には、ただで与えられるのです。

神様は私たちを招いていてくださいます。この招きにお応えしませんか。そのままで神様の前に出て行きましょう。

「 ヤナギラン 」

初夏　雲がたなびく　高原の　草の中にいると
時間が　ゆっくり　流れていくようだ
風が吹いて　駆けていく
短い夏が　駆け足で行くのを　追いかけているようだ

この日　ヤナギランの群生に　出会う
7月から8月にかけて　薄紅色の　優しい花色で　あたりを染める
ゆったりと　染めあげている
草原の一角が　柔らかい色で　おおわれているようだ
ほんの1mほどの　背たけで　スッと立ちつくす　ヤナギラン

ガサガサと　また風が吹きはじめ
ヤナギランを　根元から揺らした
前後に　左右に　ゆれる花姿が　美しい
風が去った後も　まだ少しゆれている

気もちが　穏やかになって
固いものも　ほぐれていくようで
いつしか　顔も　ほころんでいく

その花の　かもし出す　力のようなものが　あるようだ
人もまた　そのようなものが　与えられているのだろうか
周囲に　清らかな　美しいものを残す　存在でありたい

神のみ前では　隠れた被造物は　ひとつもなく
すべてのものが　神の目には　裸であり
さらけ出されているのです

ヘブル4章（聖書）